

# 令和9年度 入学者選抜要項



国立大学法人

九州工業大学

本入学者選抜要項の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ  
<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>





# 目 次

令和9年度入学者選抜日程の概要	1
九州工業大学のアドミッションポリシー	2
令和9年度入学者選抜の概要	5
1. 募集人員	5
2. 一般選抜	6
3. 学校推薦型選抜	9
4. 総合型選抜	
(1) 総合Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）	11
(2) 総合Ⅱ（大学入学共通テストを課す）	13
(3) IB（国際バカロレア）	15
(4) 帰国生徒	17
5. 私費外国人留学生選抜	19
6. 英語資格・検定試験の利用	20
7. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談	23
8. 個別の入学資格審査	24
9. 入学者選抜に係る情報開示	27
10. 安全保障輸出管理	27
11. 学生募集要項等の入手方法及び公表時期	28
◆令和8年度入学者選抜実施状況	29
◆九州工業大学の所在地	30
◆令和10年度入学者選抜（令和9年度実施）の変更点【予告】	33

## [入試過去問題活用宣言]

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。なお、入試過去問題を使用する際は、そのまま使用する場合と、一部改変して使用場合があります。また、使用した場合は、入学者選抜終了後に公表します。「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学一覧については、次のウェブサイトに掲載されています。

## ○入試過去問題活用宣言

<https://www.nyushikakomon.jp>



## 令和9年度入学者選抜日程の概要

### 【一般選抜】

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日
前期日程	令和9年 1月25日(月)	令和9年 2月25日(木)	令和9年 3月8日(月)
後期日程	1月25日(月) 2月3日(水)	令和9年 3月12日(金)	令和9年 3月20日(土)

### 【学校推薦型選抜】

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日
推薦	令和8年 11月2日(月) 11月6日(金)	令和8年 11月26日(木) または 11月27日(金) のいずれか1日	令和8年 12月4日(金)

### 【総合型選抜】

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日
総合Ⅰ (大学入学共通 テストを課さない)	令和8年 9月1日(火) 9月7日(月)	第1段階選抜 令和8年 9月19日(土) 【予備日：9月26日(土)】 第2段階選抜 10月17日(土) または 10月18日(日) のいずれか1日	第1段階選抜合格者 令和8年 10月2日(金) 合格者 11月2日(月)
総合Ⅱ (大学入学共通 テストを課す)	令和8年 12月3日(木) 12月9日(水)	令和9年 1月30日(土) または 1月31日(日) のいずれか1日	第1段階選抜合格者 令和8年 12月25日(金) 合格者 令和9年 2月9日(火)
IB(国際バカロレア)	令和9年 1月19日(火) 1月21日(木)	令和9年 2月2日(火)	令和9年 2月9日(火)
帰国生徒	令和8年 11月2日(月) 11月6日(金)	令和8年 11月26日(木) または 11月27日(金) のいずれか1日	令和8年 12月4日(金)

### 【私費外国人留学生選抜】

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日
私費外	令和9年 1月4日(月) 1月8日(金)	令和9年 2月25日(木) 及び 2月26日(金) の2日間	令和9年 3月8日(月)

# 九州工業大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

## 全学アドミッションポリシー

本学は、建学の精神として受け継がれているわが国の産業発展のための品格と創造性を有する人材である「技術に堪能なる士君子」の育成のもと、急速に変化する現代社会の中で持続可能な社会を目指し、産業と社会の課題を解決し、未来への発展を技術の力で導くことができる、倫理観と創造力を有した人材の育成を使命とします。

そのために、多様な文化を受容する力、コミュニケーション力、自律的に学習する力、課題を発見し探究する力、科学技術の社会貢献を可能にするデザイン力を持ち、高度な科学技術に関する知識・技能を身につけた人材を育成します。

そこで、本学では、次のような素養と能力をもつ人を求めます。

- (1) 理工学分野の学修において基盤となる、数学、理科、情報などの理数系教科・科目で高い基礎学力をもち、それらを用いて自分の考えを表現できる人
- (2) 自律的な学びから広い視野をもち、理工系人材として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という考えをもち続け、自らそのために行動できる人
- (3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や、様々な文化を理解し受容することに前向きであり、多様な人々と協働することを通して、創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解している人

さらに、本学での授業内容を理解するために、高等学校等における基礎的な内容を学んでおくとともに、数学と理科の学習内容が特にしっかりと定着していることを望みます。

## 学部アドミッションポリシー

### 工学部

工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の2点を持つ人材を求めます。

- ・ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- ・ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

### 類別の求める人物像

工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人材を求めます。

工 学 科	建設社会類	建築学や土木工学を学ぶ意欲がある人
	機械類	機械工学、制御工学、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	電気類	電気エネルギー、電子システム、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	物質理工学類	応用化学、材料工学（マテリアル工学）、数物理学を学ぶ意欲がある人
	総合類	工学を学ぶ意欲があり、入学後の学びを通じて、2年次に進級するコース（専門分野）の選択を志望する人

## 情報工学部

情報工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の2点を持つ人材を求めます。

- ・情報工学を通して、社会の様々な問題解決のための情報システムの構築に興味があり、ものごとを論理的に表現できる人
- ・専門知識を通じた Society 5.0 の実現に向けた応用に興味があり、身につけた知識を活用して人と ICT が協調する新しい社会を実現する熱意を持つ人

### 類別の求める人物像

情報工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人を求めます。

情報 工学 科	知能情報類	人工知能，データサイエンス，ソフトウェア，メディア処理に関する最新の技術を学ぶ意欲がある人
	電子情報通信類	情報・通信機器，通信システム，ネットワークインフラ，情報セキュリティ，エレクトロニクス材料，半導体集積回路，光・レーザーシステムの最新の技術を学ぶ意欲がある人
	知的システム類	ロボティクス，制御，機械工学およびそれらを支える情報工学の最新の技術を学ぶ意欲がある人
	生命情報類	医用工学，製薬，環境，バイオ素材などの幅広い領域において，生命科学と情報工学を融合した最新の技術を学ぶ意欲がある人

## 入学者選抜

本学は、入学者選抜にあたり多様な方法で、全学アドミッションポリシーの(1)～(3)及び各学部・類の素養や能力を多面的・総合的に評価します。なお、いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。

### 一般選抜（前期日程）

数学・理科全般に高い能力を有し、かつ、修学に必要な総合的な基礎学力を問う選抜です。そのために、大学入学共通テストで主に(1)、(3)を、個別学力検査で主に(1)、(2)を評価します。

### 一般選抜（後期日程）

数学・理科の特定科目に高い能力を有し、かつ、修学に必要な総合的な基礎学力を問う選抜です。そのために、大学入学共通テストで主に(1)、(3)を、個別学力検査で主に(1)、(2)を評価します。

### 学校推薦型選抜

論理的なコミュニケーション力を持ち、理数系基礎学力を有することを問う選抜です。そのために、適性検査(個人面接及びCBT)で主に(1)、(3)を、主体性等評価(個人面接)で主に(2)、(3)を、調査書で主に(1)、(3)を評価します。

#### 工学部

上記に加えて、主体性等評価(個人面接)ではものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組めると同時に、ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲を評価します。

#### 情報工学部

上記に加えて、主体性等評価(個人面接)では科学と技術、特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり、ものごとを論理的に表現できることを評価します。

## 総合型選抜（総合Ⅰ）

工学分野に広く興味や関心を持ち、情報を他者へ伝えるためにまとめる力をもつとともに、本学の教育の中で、工学・情報工学の基盤となる基礎的な知識・技能と学習機会やグループ活動においてリーダーシップやフォロワーシップなど、個々の役割を果たすことができるスキル・態度を問う選抜です。そのために、第1段階選抜では適性検査で主に(1)、(3)を、大学講義等のレポートで主に(2)、(3)を、課題解決型記述問題で主に(1)、(2)、(3)を評価します。第2段階選抜では学びの計画書及びグループワークで主に(2)、(3)を、個人面接で(1)、(2)、(3)及び志望学部・類への意欲等を評価します。

## 総合型選抜（総合Ⅱ）

工学分野に興味や関心を持ち、本学の教育の中で、修学に必要な総合的な基礎学力をもつとともに、学習機会やグループ活動において中心的な役割を果たす事ができるスキル・態度を問う選抜です。そのために、第1段階選抜では課題解決型記述問題で主に(1)、(2)、(3)を、活動報告書では主に(2)、(3)を、調査書で主に(1)を評価します。第2段階選抜では共通テストで主に(1)、(3)を、グループワークで主に(2)、(3)を、個人面接で(1)、(2)、(3)及び志望学部・類への意欲等を評価します。

## 総合型選抜（ⅠB）

国際バカロレア資格取得者を対象とし、工学分野に興味や関心を持ち、本学の教育の中で、工学・情報工学に適用できる知識・技術を持ちつつ、学習機会やグループ活動の中心として活躍できるスキル、態度を問う選抜です。そのために、国際バカロレア資格取得の総合成績で主に(1)を、コア科目における成果物及び個人面接で主に(2)、(3)及び志望学部・類への意欲等を評価します。

## 総合型選抜（帰国生徒）

外国で修学経験者を対象とし、工学分野に興味や関心を持ち、数学・理科・英語などの基礎学力を有することを問う選抜です。そのために、適性検査（個人面接及びCBT）で主に(1)、(3)を、主体性等評価（個人面接）で主に(2)、(3)を評価します。

### 工学部

上記に加えて、主体性等評価(個人面接)ではものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組めると同時に、ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲を評価します。

### 情報工学部

上記に加えて、主体性等評価(個人面接)では科学と技術、特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり、ものごとを論理的に表現できることを評価します。

## 私費外国人留学生選抜

私費留学を希望する者を対象とし、日本語能力、基礎学力を有することを問う選抜です。そのために、日本留学試験及び英語資格検定試験で主に(1)、(3)を、個別学力検査で主に(1)、(2)を、個人面接で主に(3)及び志望学部・類への意欲等を評価します。

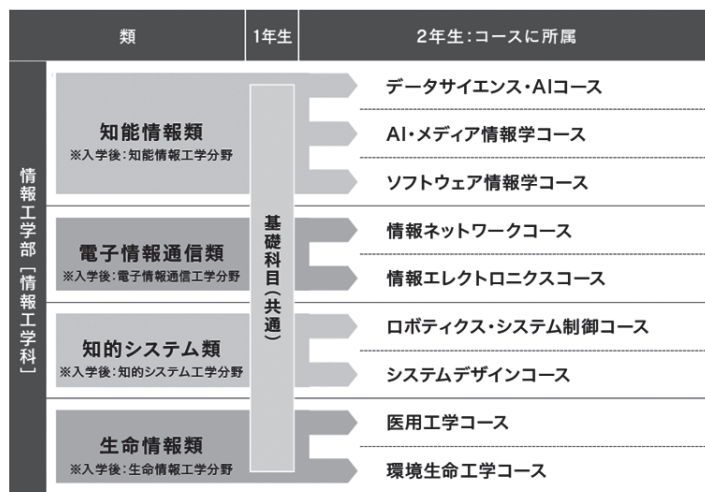
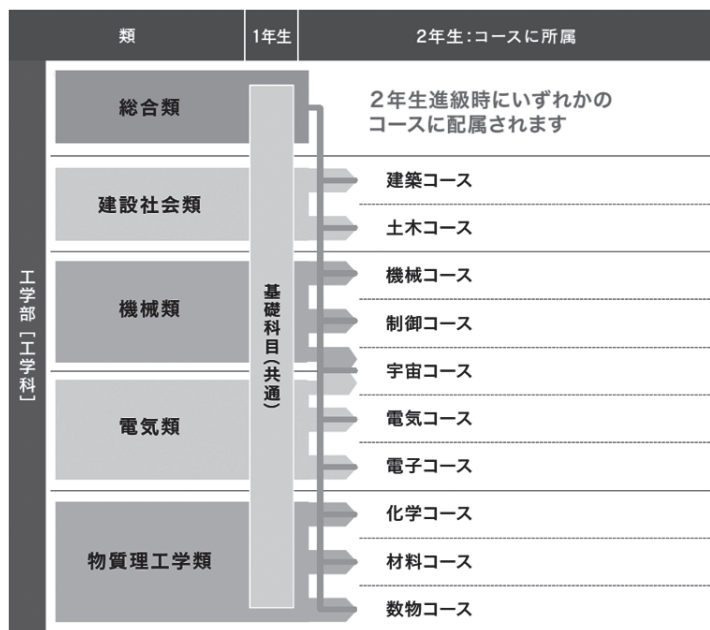
# 令和9年度入学者選抜の概要

九州工業大学では、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜及び私費外国人留学生選抜を実施します。各選抜とも、出願にあたっては本学ホームページに公表する学生募集要項を必ず確認してください。

## 1. 募集人員

学部	学科・類	入学定員(名)	募集人員(名)									
			一般選抜		学校推薦型選抜	総合型選抜				私費外国人留学生選抜		
			前期日程	後期日程		総合Ⅰ (大学入学共通 枠を課さない)	総合Ⅱ (大学入学共通 枠を課す)	IB (国際 バカロレア)	帰国生徒			
工学部	工学科	建設社会類	68	30	15	13	6	4	若干名	若干名	若干名	
		機械類	144	60	35	29	11	9	若干名	若干名	若干名	
		電気類	127	55	30	31	7	4	若干名	若干名	若干名	
		物質理工学類	138	65	28	31	10	4	若干名	若干名	若干名	
		総合類	54	31	18	-	-	5	若干名	-	若干名	
		小計	531	531	241	126	104	34	26			
情報工学部	情報工学科	知能情報類	135	76	18	28	8	5	若干名	若干名	若干名	
		電子情報通信類	95	53	13	19	6	4	若干名	若干名	若干名	
		知的システム類	95	53	13	19	6	4	若干名	若干名	若干名	
		生命情報類	85	48	12	17	5	3	若干名	若干名	若干名	
		小計	410	410	230	56	83	25	16			
合計		941	941	471	182	187	59	42				

- (注1) 学校推薦型選抜、総合型選抜(総合Ⅰ)及び総合型選抜(帰国生徒)について、工学部の総合類は募集しません。
- (注2) 学校推薦型選抜、総合型選抜(総合Ⅰ)及び総合型選抜(総合Ⅱ)の合格者数がそれぞれの募集人員に満たない場合は、その不足した人員を当該選抜以降に行われる選抜の合格者で補充します。
- (注3) 後期日程の入学手続完了後、入学手続完了者が入学定員に満たない場合は追加合格者を決定しますが、追加合格によっても入学手続完了者が入学定員に満たない場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。
- (注4) 入学後、1年生は類(工学部)あるいは分野(情報工学部)に所属してそれぞれ共通の基礎科目を受講し、その後、2年生進級時にコースへの所属となります。各類あるいは各分野から2年生進級時に所属できるコースは、下表のとおりです。なお、コースへの所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。



※ 工学部では、進路選択のミスマッチを無くし、社会的ニーズに応えられる人材教育を目的として、すべてのコースを選択肢にできる総合類を設けています。総合類は2年生進級時にいずれかのコースに配属されます。

※ 情報工学部では、1年生の成績優秀者を対象に、2年生進級時に分野を超えたコース配属を実施します。

## 2. 一般選抜

### (1) 選抜方式

① 本学の一般選抜は、分離・分割方式（「前期日程」及び「後期日程」）で実施します。

国立大学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つを選び、合計2つまでの大学・学部に出願することができます。

本学の「前期日程」に出願する者は、本学または他の国立大学・学部の「後期日程」に出願することができます。また、本学の「後期日程」に出願する者は、本学または他の国立大学・学部の「前期日程」に出願することができます。

② 志望類は、前期日程の工学部は第3志望まで、前期日程の情報工学部は第4志望まで、後期日程は両学部ともに第3志望まで選択できます。なお、第2志望以降は、必ずしも選択する必要はありません。また、志望類の選択に関する留意事項は次のとおりです。

#### ア 前期日程

第2志望以降の類は、第1志望の類と同一の学部からのみ選択できます。

#### イ 後期日程

第2志望以降の類は、第1志望の類と異なる学部からも選択できます。

（例：第1志望が工学部「機械類」で、第2志望が情報工学部「知的システム類」など。）

なお、異なる学部の類を志望する場合についても、「1つの大学内での複数志望」として取り扱いますので、上記①のとおり合計2つまでの大学・学部に出願することができます。

### (2) 出願資格

次の①～⑧のいずれかに該当し、第1志望の学部・類が指定する令和9年度大学入学共通テストの全教科・科目（7・8ページ参照）を受験した者

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

※ 上記⑧により出願しようとする者は、24～26ページ記載の「8. 個別の入学資格審査」に従い、手続きを行ってください。

### (3) 選考方法

入学者の選考は、大学入学共通テストの成績と本学が行う個別学力検査の成績を総合して行います。なお、調査書の内容は参考利用とします。

また、大学入学共通テストの成績は、令和9年度大学入学共通テストの成績を用いるものとします。令和8年度以前の成績は利用できません。

(4) 実施教科・科目等

① 工学部・工学科

区分	類・募集人員	大学入学共通テストの指定教科・科目・配点			個別学力検査の実施教科・科目・配点			
		教科	配点	科目	教科	配点	科目	
前期日程	建設社会 30名	国語	150	「国語」				
		地歴 公民	100	「地理総合、地理探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「歴史総合、世界史探究」, 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」から1科目				
	機械 60名	数学	150	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	数学	400	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」	
	電気 55名	理科	150	「物理」と「化学」	理科	400	「物理基礎・物理」と「化学基礎・化学」	
	物質理工学 65名	外国語	250	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目				
		情報	50	「情報Ⅰ」				
	総合 31名	計	850	[6教科8科目]	計	800		
後期日程	建設社会 15名	国語	150	「国語」				
		数学	200	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	数学科 理科	400	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」, 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」から1科目	
		理科	200	「物理」と「化学」				
		物質理工学 28名	外国語	200	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目			
			情報	50	「情報Ⅰ」			
	総合 18名	計	800	[5教科7科目]	計	400		
	機械 35名	国語	150	「国語」				
		数学	200	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	数学科 理科	400	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」, 「物理基礎・物理」から1科目	
		理科	200	「物理」と「化学」				
		電気 30名	外国語	200	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目			
			情報	50	「情報Ⅰ」			
	計	800	[5教科7科目]	計	400			
	電気 30名	国語	150	「国語」				
		数学	200	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	数学科 理科	400	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」, 「物理基礎・物理」から1科目 ※ただし, 第2志望以降のみ「化学基礎・化学」も選択可	
		理科	200	「物理」と「化学」				
総合 30名		外国語	200	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目				
		情報	50	「情報Ⅰ」				
計	800	[5教科7科目]	計	400				

② 情報工学部・情報工学科

区分	類・募集人員	大学入学共通テストの指定教科・科目・配点			個別学力検査の実施教科・科目・配点		
		教科	配点	科目	教科	配点	科目
前期日程	知能情報 76名	国語	150	「国語」			
		地歴 公民	100	「地理総合、地理探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「歴史総合、世界史探究」, 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」から1科目			
	電子情報 通信 53名	数学	150	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	数学	400	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」
		理科	150	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目	理科	400	「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」から1科目
	知的 システム 53名	外国語	250	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目			
		生命情報 48名	情報	50	「情報Ⅰ」		
	計	850	[6教科8科目]	計	800		
後期日程	知能情報 18名	国語	150	「国語」			
		数学	200	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	数学科 理科	400	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」, 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」から1科目
	理科	200	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目				
	電子情報 通信 13名	外国語	200	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目			
		知的 システム 13名	情報	50	「情報Ⅰ」		
生命情報 12名	計	800	[5教科7科目]	計	400		

## 注意事項

### 1. 大学入学共通テストについて

- (1) 「国語」の配点内訳は、近代以降の文章 105 点、古文 22.5 点、漢文 22.5 点とします。
- (2) 「地歴・公民」において 2 科目受験した場合は、受験した科目のうち第 1 解答科目の得点を「地歴・公民」の得点として用います。なお、「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、「地理総合」「歴史総合」「公共」の 3 つの出題範囲のうちから、2 つの出題範囲を選択解答してください。
- (3) 外国語の「英語」には、「リスニング」を含みます。大学入学共通テストの受験上の配慮以外の理由により、リスニングを受験しなかった者は出願できません。  
※ 「英語」の配点内訳は、前期日程がリーディング 125 点、リスニング 125 点、後期日程がリーディング 100 点、リスニング 100 点とします。  
ただし、大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングを免除されて受験しなかった者については、リーディングの得点のみを利用（前期日程は 250 点満点、後期日程は 200 点満点として換算）します。
- (4) 後期日程において、第 2 志望または第 3 志望の類が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合、当該類における合否判定の対象とはなりません。

### 2. 個別学力検査について

- (1) 数学 B は「数列」、 「統計的な推測」、 数学 C は「ベクトル」、 「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
- (2) 後期日程において、志望類が指定する個別学力検査の教科・科目を受験していない場合、当該類における合否判定の対象とはなりません。ただし、工学部の電気類を第 2 志望または第 3 志望とする場合は、この限りではありません。（受験教科で理科を選択し、「化学基礎・化学」を受験した場合でも合否判定の対象となります。）

### 3. 英語資格・検定試験スコアの利用について

出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、20 ページ「6. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。

## (5) 個別学力検査の試験場

本学の個別学力検査は、前期日程、後期日程ともに、「本学工学部（戸畑キャンパス）」で実施します。

## (6) 欠員補充

後期日程の入学手続完了後、入学手続完了者が入学定員に満たない場合は、他の国公立大学に入学手続を行っていない者を対象に追加合格を行います。また、必要に応じて欠員補充第 2 次募集を行うこともあります。

なお、追加合格の実施方法については一般選抜学生募集要項で、欠員補充第 2 次募集を行う場合の学部・類及び選考方法等については令和 9 年 3 月中に本学ホームページで公表します。

### 3. 学校推薦型選抜

#### 【工学部・工学科】

募集人員	建設社会類 13名 機械類 29名 電気類 31名 物質理工学類 31名 ※総合類は募集なし																											
出願資格	次の①及び②に該当し、合格した場合、入学することを確約できる者 ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）、中等教育学校または文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業（修了）した者及び令和9年3月卒業（修了）見込みの者 ② 出身学校長が次のいずれか1つに該当するものと認め、責任を持って推薦する者 (ア) 数学、理科が特に優秀である者 (イ) 調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上の者																											
選考方法等	<p>入学者の選考は、適性検査（英語、数学、理科）、主体性等評価及び調査書の結果を総合して行います。</p> <p>①適性検査（英語、数学、理科） 英語はタブレットを用いた CBT（Computer Based Testing）方式の選択式問題で、数学及び理科は個人面接における口頭試問により評価します。</p> <p>②主体性等評価 インターネット出願登録時に入力した、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する「主体性等申告」の内容、及び、個人面接における口頭試問により評価します。</p> <p>③調査書 「全体」または「数学及び理科」の学習成績の状況（評定平均値）が高い方を点数化します。</p> <p>・評価項目及び配点（1,000点満点）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">類</th> <th colspan="4">適性検査</th> <th>主体性等評価</th> <th rowspan="3">調査書</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">CBT</th> <th colspan="3">口頭試問</th> <th rowspan="2">書類審査及び 口頭試問</th> </tr> <tr> <th>英語</th> <th>数学</th> <th>理科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設社会 機械 電気</td> <td>150</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>物理の領域</td> <td rowspan="2">150</td> <td rowspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>物質理工学</td> <td>150</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>物理または化学の領域</td> </tr> </tbody> </table> <p>・英語資格・検定試験スコアの利用について 出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、20ページ「6. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。</p>	類	適性検査				主体性等評価	調査書	CBT	口頭試問			書類審査及び 口頭試問	英語	数学	理科	建設社会 機械 電気	150	300	300	物理の領域	150	100	物質理工学	150	300	300	物理または化学の領域
類	適性検査				主体性等評価	調査書																						
	CBT		口頭試問				書類審査及び 口頭試問																					
		英語	数学	理科																								
建設社会 機械 電気	150	300	300	物理の領域	150	100																						
物質理工学	150	300	300	物理または化学の領域																								
出願期間	令和8年11月 2日（月）～ 6日（金）																											
試験日	令和8年11月26日（木）または27日（金）のいずれか1日																											
試験場	本学工学部（戸畑キャンパス）																											
合格発表日	令和8年12月 4日（金）																											
その他	理数系基礎学力、科学技術に対する強い興味、さらにリーダーとしての資質を持つ学生を募集します。例えば、ある課題を与えられたときに基礎学力を基にしてじっくり考え、その中に潜む問題を発見し、意欲と熱意をもって独自の見方、考え方で解決に導くことに取り組むことができ、その課題解決をグループで行う場合には、リーダーシップを発揮できる学生を対象とします。																											

【情報工学部・情報工学科】

募集人員	知能情報類 28名 電子情報通信類 19名 知的システム類 19名 生命情報類 17名																						
出願資格	次の①及び②に該当し、合格した場合、入学することを確約できる者 ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）、中等教育学校または文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業（修了）した者及び令和9年3月卒業（修了）見込みの者 ② 出身学校長が責任を持って推薦する者																						
選考方法等	入学者の選考は、適性検査（英語、数学、理科）、主体性等評価及び調査書の結果を総合して行います。 ①適性検査（英語、数学 <sup>*</sup> 、理科） 英語はタブレットを用いたCBT（Computer Based Testing）方式の選択式問題により評価します。数学及び理科は、タブレットを用いたCBT方式の選択式問題に加えて、個人面接における口頭試問により評価します。なお、理科は、インターネット出願登録時に物理、化学、生物の領域から1つを選択してください。 ②主体性等評価 インターネット出願登録時に入力した、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する「主体性等申告」の内容に関する書類審査、及び、個人面接における「主体性等申告」等に関する口頭試問により評価します。 ③調査書 全体の学習成績の状況（評定平均値）を点数化します。 <sup>*</sup> 高等学校若しくは中等教育学校の職業教育を主とする学科及び総合学科の出身者については、数学の適性検査における出題科目を、「プログラミング技術（教科名：工業）」、「プログラミング（教科名：商業）」、「情報システムのプログラミング（教科名：情報）」、「数学Ⅰ・数学A」のいずれかに代えることができますので、該当者はインターネット出願登録時に数学の範囲を選択してください。 ・評価項目及び配点（1,000点満点） <table border="1" data-bbox="424 1146 1469 1440"> <thead> <tr> <th rowspan="3">類</th> <th colspan="4">適性検査</th> <th>主体性等評価</th> <th rowspan="3">調査書</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">CBT</th> <th colspan="3">CBT 及び口頭試問</th> <th rowspan="2">書類審査及び口頭試問</th> </tr> <tr> <th>英語</th> <th>数学</th> <th>理科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報</td> <td>150</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>物理、化学、生物の領域から1つ選択</td> <td>200</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> ・英語資格・検定試験スコアの利用について 出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、20ページ「6. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。	類	適性検査				主体性等評価	調査書	CBT	CBT 及び口頭試問			書類審査及び口頭試問	英語	数学	理科	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	300	300	物理、化学、生物の領域から1つ選択	200	50
類	適性検査				主体性等評価	調査書																	
	CBT		CBT 及び口頭試問				書類審査及び口頭試問																
		英語	数学	理科																			
知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	300	300	物理、化学、生物の領域から1つ選択	200	50																	
出願期間	令和8年11月 2日（月）～ 6日（金）																						
試験日	令和8年11月26日（木）または27日（金）のいずれか1日																						
試験場	本学情報工学部（飯塚キャンパス）																						
合格発表日	令和8年12月 4日（金）																						
その他	・知的好奇心に富み、物事をじっくり観察し、深く考察して論理的判断を下すことができる学生を募集します。 十分な基礎学力を持つ者、理数系や情報工学系の特定の分野に強い興味を持ち創造性豊かな者、勉学に対する熱意を持ち学校内外の活動を通して積極的行動力や指導力を身につけた者等を対象とします。 ・志望類は、情報工学部の類から第4志望まで選択できます。なお、第2志望以降は、必ずしも選択する必要はありません。																						

## 4. 総合型選抜

### (1) 総合Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

【工学部・情報工学部共通（ただし、学部名の記載がある項目は、当該学部の内容を示している。）】

募集人員	工学部 工学科	建設社会類 6名 機械類 11名 電気類 7名 物質理工学類 10名 ※総合類は募集なし	情報工学部 情報工学科	知能情報類 8名 電子情報通信類 6名 知的システム類 6名 生命情報類 5名																																									
出願資格	<p>次の①～④のいずれかに該当し、合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>① 高等学校、中等教育学校若しくは文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業（修了）した者及び令和9年3月卒業（修了）見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者</p> <p>③ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>④ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>※ 上記④により出願しようとする者は、24～26ページ記載の「8. 個別の入学資格審査」に従い、手続きを行ってください。</p>																																												
選考方法の概要	<p>入学者の選考は2段階選抜方式とし、課題解決型記述問題、適性検査（数学、理科、英語）、レポート、学びの計画書、グループワーク、個人面接及び調査書等の結果を総合して行います。</p> <p>・第1段階選抜          課題解決型記述問題、適性検査（数学、理科、英語）及びレポートの試験を実施します。第1段階選抜の不合格者は第2段階選抜の試験を受験することはできません。</p> <p>・第2段階選抜          学びの計画書、グループワーク及び個人面接の試験を実施します。（ただし、学びの計画書は、試験当日の実施ではなく事前提出課題とします。）</p>																																												
第1段階選抜選考方法等	<p>課題解決型記述問題、適性検査（数学、理科、英語）及びレポートの試験を実施し、可否を判定します。ただし、課題解決型記述問題、適性検査の合計、適性検査の各科目（数学、理科、英語*）、またはレポートのいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。なお、課題解決型記述問題、適性検査（数学、理科、英語）及びレポートの試験をすべて受験するとともに、第1志望類が指定する適性検査の理科の領域を受験しなければ、第1段階選抜の可否判定の対象とはなりません。</p> <p>①課題解決型記述問題          小中学校・高等学校で学ぶ算数・数学、理科及び情報の内容をもとにした総合的な問題について、図なども用いて解答してもらい、答案を評価します。</p> <p>②適性検査          タブレットを用いたCBT（Computer Based Testing）方式の選択式問題により評価します。</p> <p>③レポート          工学・情報工学に関する専門系科目の講義動画を1つ視聴し、その講義で重要だと考えられるキーワードを抽出した上で内容を要約するとともに、動画の視聴を通じて感じた入学までの学びの必要性についての考察を記述し、レポートとして提出してもらい、記述内容を評価します。</p> <p>* 適性検査（英語）の得点が著しく低いかどうかの判定には、本学が実施する英語の適性検査（CBT）を受験して得られた得点そのものが用いられます。</p> <p>・評価項目及び配点（770点満点）</p> <table border="1" data-bbox="400 1597 1481 2063"> <thead> <tr> <th rowspan="3">学部 学科</th> <th rowspan="3">類</th> <th rowspan="3">課題解決型 記述問題</th> <th colspan="4">適性検査(CBT)</th> <th rowspan="3">レポート</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">数学</th> <th colspan="2">理科</th> <th rowspan="2">英語</th> </tr> <tr> <th colspan="2">各々が指定する領域*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工学部 工学科</td> <td>建設社会</td> <td rowspan="3">150</td> <td rowspan="3">200</td> <td rowspan="3">200</td> <td rowspan="3">物理の領域</td> <td rowspan="3">120</td> <td rowspan="3">100</td> </tr> <tr> <td>機械</td> </tr> <tr> <td>電気</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">工学部 物質理工学</td> <td>物質理工学</td> <td rowspan="2">150</td> <td rowspan="2">200</td> <td rowspan="2">200</td> <td>物理または化学の領域から1つ選択</td> <td rowspan="2">120</td> <td rowspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>物質理工学</td> </tr> <tr> <td>情報工学部 情報工学科</td> <td>知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報</td> <td>150</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>物理、化学、生物の領域から1つ選択</td> <td>120</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 理科の選択領域によっては、第1段階選抜合格発表後に第2志望または第3志望として志望できない類があります。</p>				学部 学科	類	課題解決型 記述問題	適性検査(CBT)				レポート	数学	理科		英語	各々が指定する領域*		工学部 工学科	建設社会	150	200	200	物理の領域	120	100	機械	電気	工学部 物質理工学	物質理工学	150	200	200	物理または化学の領域から1つ選択	120	100	物質理工学	情報工学部 情報工学科	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	200	200	物理、化学、生物の領域から1つ選択	120	100
学部 学科	類	課題解決型 記述問題	適性検査(CBT)					レポート																																					
			数学	理科					英語																																				
				各々が指定する領域*																																									
工学部 工学科	建設社会	150	200	200	物理の領域	120	100																																						
	機械																																												
	電気																																												
工学部 物質理工学	物質理工学	150	200	200	物理または化学の領域から1つ選択	120	100																																						
	物質理工学																																												
情報工学部 情報工学科	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	200	200	物理、化学、生物の領域から1つ選択	120	100																																						

	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語資格・検定試験スコアの利用について 出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、20ページ「6. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。</li> </ul>																																																												
出願期間	令和8年 9月 1日(火)～ 7日(月)																																																												
第1段階選抜試験日	令和8年 9月19日(土) ※台風などの自然災害を考慮した予備日：9月26日(土)																																																												
第1段階選抜試験場	本学工学部(戸畑キャンパス)及び学外試験場(大阪府)																																																												
第1段階選抜合格発表日	令和8年10月 2日(金)																																																												
第2段階選抜 選考方法等	<p>学びの計画書、グループワーク及び個人面接の試験を実施します。</p> <p>第1段階選抜の得点と第2段階選抜の得点に基づいて、総合的に可否を判定します。ただし、学びの計画書、グループワーク、または個人面接のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。また、学びの計画書を所定の期日までに提出し、グループワーク及び個人面接をすべて受験しなければ、第2段階選抜の可否判定の対象とはなりません。</p> <p>①学びの計画書(事前提出課題) 「大学入学後にどのようなことを学びたいか」について記述してもらい、記述内容を評価します。</p> <p>②グループワーク 与えられたテーマを基にグループ活動を行ってもらいます。活動後、個人で活動を振り返り、自己評価シートに記載してもらいます。活動への取り組み及び自己評価シートへの記載内容を評価します。</p> <p>③個人面接 第1段階選抜のレポートならびに課題解決型記述問題の答案、学びの計画書及び調査書等の記載内容を参考にしながら、双方向での質疑応答を行い、評価します。</p> <p>・評価項目及び配点(480点満点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">学部 学科</th> <th rowspan="3">類</th> <th colspan="5">第1段階選抜</th> <th colspan="3">第2段階選抜</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">課題解決型記述問題</th> <th colspan="3">適性検査</th> <th rowspan="2">レポート</th> <th rowspan="2">学びの計画書</th> <th rowspan="2">グループワーク</th> <th rowspan="2">個人面接</th> </tr> <tr> <th>数学</th> <th colspan="2">理科</th> <th>英語</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">各々が指定する領域*</th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工学部 工学部</td> <td>建設社会 機械 電気</td> <td>30</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>物理の領域</td> <td>30</td> <td>20</td> <td rowspan="2">80</td> <td rowspan="2">120</td> <td rowspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>物質理工学</td> <td>30</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>物理または化学の領域から1つ</td> <td>30</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>情報工学科</td> <td>知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報</td> <td>30</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>物理、化学、生物の領域から1つ</td> <td>30</td> <td>20</td> <td>80</td> <td>120</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 指定する領域を受験していない類を志望することはできません。</p>	学部 学科	類	第1段階選抜					第2段階選抜			課題解決型記述問題	適性検査			レポート	学びの計画書	グループワーク	個人面接	数学	理科		英語			各々が指定する領域*							工学部 工学部	建設社会 機械 電気	30	50	50	物理の領域	30	20	80	120	100	物質理工学	30	50	50	物理または化学の領域から1つ	30	20	情報工学科	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	30	50	50	物理、化学、生物の領域から1つ	30	20	80	120	100
学部 学科	類			第1段階選抜					第2段階選抜																																																				
				課題解決型記述問題	適性検査			レポート	学びの計画書	グループワーク	個人面接																																																		
		数学	理科		英語																																																								
		各々が指定する領域*																																																											
工学部 工学部	建設社会 機械 電気	30	50	50	物理の領域	30	20	80	120	100																																																			
	物質理工学	30	50	50	物理または化学の領域から1つ	30	20																																																						
情報工学科	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	30	50	50	物理、化学、生物の領域から1つ	30	20	80	120	100																																																			
第2段階選抜試験日	令和8年10月17日(土)または18日(日)のいずれか1日																																																												
第2段階選抜試験場	本学工学部(戸畑キャンパス)																																																												
合格発表日	令和8年11月 2日(月)																																																												
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望類は、第3志望まで選択できます。 出願時には第1志望の類のみを選択し、第1段階選抜合格発表後に第3志望まで志望類を選択します。その際、第2志望及び第3志望の類は、第1志望の類と異なる学部からも選択できます。(例：出願時に第1志望を工学部「機械類」とし、第1段階選抜合格発表後に第2志望に情報工学部「知的システム類」を選択)ただし、第1志望から第3志望において、志望類が指定する適性検査の理科の領域を受験していない場合、当該類における可否判定の対象とはなりません。</li> <li>入学後の学びとのつながりから、数学Ⅲ(理数科にあっては理数数学Ⅱ、高等専門学校にあっては数学Ⅲに相当する科目)を履修・学習することが望ましいです。</li> </ul>																																																												

(2) 総合Ⅱ (大学入学共通テストを課す)

【工学部・情報工学部共通 (ただし、学部名の記載がある項目は、当該学部の内容を示している。)】

募集人員	工学部 建設社会類 4名 工学部 機械類 9名 工学部 電気類 4名 工学部 物質理工学類 4名 工学部 総合類 5名	情報工学部 知能情報類 5名 情報工学部 電子情報通信類 4名 情報工学部 知的システム類 4名 情報工学部 生命情報類 3名								
出願資格	次の①～④のいずれかに該当し、志望する学部が指定する令和9年度大学入学共通テストの全教科・科目を受験する者で、合格した場合、入学することを確約できるもの ① 高等学校、中等教育学校若しくは文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業(修了)した者及び令和9年3月卒業(修了)見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者 ③ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの ④ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの ※ 上記④により出願しようとする者は、24～26ページ記載の「8. 個別の入学資格審査」に従い、手続きを行ってください。									
選考方法の概要	入学者の選考は、大学入学共通テストの成績、課題解決型記述問題、グループワーク、個人面接、活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)及び調査書等を総合して行います。 2段階選抜 志願者数が募集人員を大幅に上回る場合は、調査書、活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)及び課題解決型記述問題の合計点により、第1段階選抜を行うことがあります。									
第1段階選抜選考方法等	第1段階選抜(400点満点) 第1段階選抜では調査書、活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)及び課題解決型記述問題の書類選考により、可否を判定します。 ①調査書 全体の学習成績の状況(評定平均値)を点数化します。ただし、調査書のない出願資格者は、課題解決型記述問題の得点を元に調査書の見込み点を算出します。 ②活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述) 中学卒業以降に志願者本人が取り組んだ2つの活動(学業における活動、探究活動、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、留学・海外経験、取得資格・検定、各種大会・コンクールなど学校内外での諸活動)を記述してもらい、1つの活動につき100点を満点として評価します。 ③課題解決型記述問題 小中学校・高等学校で学ぶ算数・数学、理科及び情報の内容をもとにした総合的な問題について、図なども用いて解答してもらいます。問題文や表図により提示された内容を読みとり、結果・考察をまとめ、それらをもとに、指定された課題や授業等の実行・展開の計画を立案してもらい、評価します。 ・評価項目及び配点(400点満点) <table border="1" data-bbox="411 1279 1121 1563"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査書</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>課題解決型記述問題</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>		評価項目	配点	調査書	100	活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)	200	課題解決型記述問題	100
評価項目	配点									
調査書	100									
活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)	200									
課題解決型記述問題	100									
出願期間	令和8年12月 3日(木)～ 9日(水)									
第1段階選抜合格発表日	令和8年12月25日(金)									
第2段階選抜選考方法等	第2段階選抜(1,500点満点) 第1段階選抜の得点は利用せず、第2段階選抜の得点のみで可否を判定します。 第2段階選抜ではグループワーク及び個人面接を実施し、大学入学共通テストの成績と合わせて可否を判定します。ただし、グループワーク、個人面接、または大学入学共通テストの合計のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格となることがあります。 志望する学部・類が指定する大学入学共通テストの全教科・科目と、グループワーク及び個人面接をすべて受験しなければ、可否判定の対象とはなりません。 ①グループワーク 与えられたテーマを基にグループ活動を行ってもらいます。活動後、個人で活動を振り返り、自己評価シートに記載してもらいます。活動への取り組み及び自己評価シートへの記載内容を評価します。 ②個人面接 「課題解決型記述問題」の解答内容、調査書、活動報告書(中学卒業後の活動に関する記述)等を参考にしながら、双方向での質疑応答を行い、評価します。									

第 2 段階 選 抜 選 考 方 法 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク及び個人面接の配点 (500 点)</li> </ul>				
	評価項目		配点		
	グループワーク		200		
	個人面接		300		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入学共通テストの指定教科・科目並びに配点 (1,000 点) (6 教科 8 科目)</li> </ul>				
	学部 学科	類	教科	科目	配点
	工工 学学 部部	建設社会 機械 電気 物質理工学 総合	国語	「国語」	150
			地歴 公民	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/ 公共」から1科目	50
			数学	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	250
			理科	「物理」と「化学」	250
外国語			「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から1科目	250	
情報			「情報Ⅰ」	50	
学部 学科	類	教科	科目	配点	
情報報 工工 学学 部部	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	国語	「国語」	150	
		地歴 公民	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/ 公共」から1科目	50	
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	250	
		理科	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2科目	250	
		外国語	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から1科目	250	
		情報	「情報Ⅰ」	50	
<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 「国語」の配点内訳は、近代以降の文章 105 点、古文 22.5 点、漢文 22.5 点とします。</li> <li>※ 「地歴・公民」において2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用います。 なお、「地理総合/歴史総合/公共」を選択する場合は、「地理総合」「歴史総合」「公共」の3つの出題範囲のうちから、2つの出題範囲を選択解答してください。</li> <li>※ 外国語の「英語」には、「リスニング」を含みます。大学入学共通テストの受験上の配慮以外の理由により、リスニングを受験しなかった者は無資格者となります。 「英語」の配点内訳は、リーディング 125 点、リスニング 125 点とします。ただし、大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングを免除されて受験しなかった者については、リーディングの得点のみを利用 (250 点満点として換算) します。</li> <li>・英語資格・検定試験の利用について 出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、20 ページ「6. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。</li> </ul>					
第 2 段階選抜試験日	令和 9 年 1 月 30 日 (土) または 31 日 (日) のいずれか 1 日				
第 2 段階選抜試験場	本学工学部 (戸畑キャンパス)				
合格発表日	令和 9 年 2 月 9 日 (火)				
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志望類は、第 3 志望まで選択できます。出願時には第 1 志望の類のみを選択し、大学入学共通テスト後に第 3 志望まで志望類を選択します。その際、第 2 志望及び第 3 志望の類は、第 1 志望の類と異なる学部からも選択できます。(例：出願時に第 1 志望を工学部「機械類」とし、大学入学共通テスト後に第 2 志望に情報工学部「知的システム類」を選択) ただし、第 1 志望から第 3 志望において、志望類が指定する大学入学共通テストの全教科・科目を受験していない場合、当該類における合否判定の対象とはなりません。</li> <li>・入学後の学びとのつながりから、数学Ⅲ (理数科にあっては理数数学Ⅱ、高等専門学校にあっては数学Ⅲに相当する科目) を履修・学習していることが望ましいです。</li> </ul>				

(3) IB (国際バカロレア)

【工学部・情報工学部共通 (ただし、学部名の記載がある項目は、当該学部の内容を示している。)】

募集人員	工学部 工学科 建設社会類 機械類 電気類 物質理工学類 総合類 } 若干名	情報工学部 情報工学科 知能情報類 電子情報通信類 知的システム類 生命情報類 } 若干名															
出願資格	<p>次の①及び②に該当する者</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma) を2025年4月から2027年3月までに授与された者若しくは授与される者 (見込みを含む)</p> <p>※ 国際バカロレア資格を取得見込みで合格した者が、2027年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格 (入学) 取消となります。</p> <p>② 国際バカロレア資格取得において、次の (ア) 及び (イ) に該当する者</p> <p>(ア) 日本語を母語とする者または日本語A・日本語Bのいずれかを履修し、成績評価が4以上の者</p> <p>(イ) 志望する学部・類が指定する次表の科目を履修し、必要なレベル・成績評価を修めた者</p> <table border="1" data-bbox="411 815 1449 1361"> <thead> <tr> <th>学部学科</th> <th>類</th> <th>科目</th> <th>レベル・成績評価等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工学部 工学科</td> <td>建設社会 機械 電気</td> <td>数学と物理</td> <td rowspan="4">左記の指定科目において、以下の要件を満たすこと。 ・1科目はHL*成績評価4以上 ・他の科目はSL*成績評価4以上 またはHL*成績評価4以上であること。 ※HL=Higher Level ※SL=Standard Level</td> </tr> <tr> <td>物質理工学</td> <td>数学と 物理, 化学から1科目 (計2科目)</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>数学と物理と化学 (計3科目)</td> </tr> <tr> <td>情報工学部 情報工学科</td> <td>知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報</td> <td>数学と 物理, 化学, 生物から1科目 (計2科目)</td> </tr> </tbody> </table>		学部学科	類	科目	レベル・成績評価等	工学部 工学科	建設社会 機械 電気	数学と物理	左記の指定科目において、以下の要件を満たすこと。 ・1科目はHL*成績評価4以上 ・他の科目はSL*成績評価4以上 またはHL*成績評価4以上であること。 ※HL=Higher Level ※SL=Standard Level	物質理工学	数学と 物理, 化学から1科目 (計2科目)	総合	数学と物理と化学 (計3科目)	情報工学部 情報工学科	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	数学と 物理, 化学, 生物から1科目 (計2科目)
学部学科	類	科目	レベル・成績評価等														
工学部 工学科	建設社会 機械 電気	数学と物理	左記の指定科目において、以下の要件を満たすこと。 ・1科目はHL*成績評価4以上 ・他の科目はSL*成績評価4以上 またはHL*成績評価4以上であること。 ※HL=Higher Level ※SL=Standard Level														
	物質理工学	数学と 物理, 化学から1科目 (計2科目)															
	総合	数学と物理と化学 (計3科目)															
情報工学部 情報工学科	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	数学と 物理, 化学, 生物から1科目 (計2科目)															
選考方法等	<p>入学者の選考は、国際バカロレア資格取得成績、IBDP 成果物及び個人面接を総合して合否を判定します。ただし、国際バカロレア資格取得成績、IBDP 成果物、または個人面接のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格となることがあります。</p> <p>個人面接は原則オンライン面接とし、日本語にて行います。</p> <p>①国際バカロレア資格取得成績 国際バカロレア資格取得成績を利用して、評価します。特に数学、理科 (志望の学部・類が指定する科目) の成績を重視します。</p> <p>②IBDP 成果物 提出された EE, TOK の成果物ならびに CAS の概要を示したものを基に、評価します。</p> <p>③個人面接 IBDP 成果物を参考にした質疑応答を通して、評価します。</p> <p>・評価項目及び配点 (1,250 点)</p> <table border="1" data-bbox="411 1774 1155 2042"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際バカロレア資格取得成績</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>IBDP 成果物 EE:Extended Essay TOK:Theory of Knowledge CAS:Creativity/Action/Service</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>個人面接</td> <td>250</td> </tr> </tbody> </table>		評価項目	配点	国際バカロレア資格取得成績	700	IBDP 成果物 EE:Extended Essay TOK:Theory of Knowledge CAS:Creativity/Action/Service	300	個人面接	250							
評価項目	配点																
国際バカロレア資格取得成績	700																
IBDP 成果物 EE:Extended Essay TOK:Theory of Knowledge CAS:Creativity/Action/Service	300																
個人面接	250																
出願期間	令和9年 1月19日 (火) ~ 21日 (木)																

試 験 日	令和9年 2月 2日 (火)
試 験 場	原則オンライン
合 格 発 表 日	令和9年 2月 9日 (火)
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志望類は第3志望まで選択できます。なお、第2志望及び第3志望の類は、第1志望と異なる学部からも選択できます。(例：第1志望が工学部「機械類」で、第2志望が情報工学部「知的システム類」など。)ただし、志望類が指定する国際バカロレア資格取得の理科の科目を履修し、必要なレベル・成績評価を修めていない場合、当該類における合否判定の対象とはなりません。</li> <li>・本学の総合型選抜(総合Ⅱ)に出願し、第1段階選抜に合格となっている場合は、本学の総合型選抜(ⅠB)には出願できません。</li> </ul>

(4) 帰国生徒

【工学部・工学科】

募集人員	建設社会類 機械類 電気類 物質理工学類 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;">                     } 若干名                 </div> ※総合類は募集なし																										
出願資格	日本の国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者で、次の①～⑦のいずれかに該当するもの ① 外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受け <sup>※1</sup> 、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2025年4月1日から2027年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ② 外国において2年以上継続して学校教育を受け <sup>※1</sup> 、引き続き、日本の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）若しくは中等教育学校後期課程の第2学年または第3学年に編入学を認められた者で、2025年4月1日から2027年3月31日までに卒業（修了）したものの及び卒業（修了）見込みのもの ③ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2025年または2026年に授与された者 ④ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2025年または2026年に授与された者 ⑤ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を2025年または2026年に授与された者 ⑥ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を2025年または2026年に授与された者 ⑦ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（以下「GCE-A レベル資格」という。） <sup>※2</sup> またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（以下「インターナショナルA レベル資格」という。） <sup>※2</sup> のいずれかを2025年または2026年に取得した者 ※1 ①及び②について、外国における学校教育には、当該外国の学校が行う通信教育による授業科目を日本において履修する場合を含む。 ※2 GCE-A レベル資格またはインターナショナルA レベル資格の科目数等に関する要件：1科目以上合格（E評価以上）																										
選考方法等	入学者の選考は、適性検査（英語、数学、理科）及び主体性等評価の結果を総合して行います。 ①適性検査（英語、数学、理科） 英語はタブレットを用いたCBT（Computer Based Testing）方式の選択式問題で、数学及び理科は個人面接における口頭試問により評価します。 ②主体性等評価 インターネット出願登録時に入力した、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する「主体性等申告」の内容、及び、個人面接における口頭試問により評価します。 ・評価項目及び配点（900点満点） <table border="1" data-bbox="411 1505 1433 1767" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">類</th> <th colspan="4">適性検査</th> <th rowspan="2">主体性等評価</th> </tr> <tr> <th>CBT</th> <th colspan="3">口頭試問</th> </tr> <tr> <th>英語</th> <th>数学</th> <th colspan="2">理科</th> <th>書類審査及び口頭試問</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設社会 機械 電気</td> <td>150</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>物理の領域</td> <td rowspan="2">150</td> </tr> <tr> <td>物質理工学</td> <td>150</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>物理または化学の領域</td> </tr> </tbody> </table> ・英語資格・検定試験の利用について 出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、20ページ「6. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。	類	適性検査				主体性等評価	CBT	口頭試問			英語	数学	理科		書類審査及び口頭試問	建設社会 機械 電気	150	300	300	物理の領域	150	物質理工学	150	300	300	物理または化学の領域
類	適性検査				主体性等評価																						
	CBT		口頭試問																								
	英語	数学	理科		書類審査及び口頭試問																						
建設社会 機械 電気	150	300	300	物理の領域	150																						
物質理工学	150	300	300	物理または化学の領域																							
出願期間	令和8年11月 2日（月）～ 6日（金）																										
試験日	令和8年11月26日（木）または27日（金）のいずれか1日																										
試験場	本学工学部（戸畑キャンパス）																										
合格発表日	令和8年12月 4日（金）																										

【情報工学部・情報工学科】

募集人員	知能情報類 電子情報通信類 知的システム類 生命情報類 <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</span> 若干名																					
出願資格	<p>日本の国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者で、次の①～⑦のいずれかに該当するもの</p> <p>① 外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受け<sup>*1</sup>、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2025年4月1日から2027年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者</p> <p>② 外国において2年以上継続して学校教育を受け<sup>*1</sup>、引き続き、日本の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）若しくは中等教育学校後期課程の第2学年または第3学年に編入学を認められた者で、2025年4月1日から2027年3月31日までに卒業（修了）したものと及び卒業（修了）見込みのもの</p> <p>③ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2025年または2026年に授与された者</p> <p>④ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2025年または2026年に授与された者</p> <p>⑤ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を2025年または2026年に授与された者</p> <p>⑥ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を2025年または2026年に授与された者</p> <p>⑦ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（以下「GCE-A レベル資格」という。）<sup>*2</sup>またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（以下「インターナショナルA レベル資格」という。）<sup>*2</sup>のいずれかを2025年または2026年に取得した者</p> <p>※1 ①及び②について、外国における学校教育には、当該外国の学校が行う通信教育による授業科目を日本において履修する場合を含む。</p> <p>※2 GCE-A レベル資格またはインターナショナルA レベル資格の科目数等に関する要件：1科目以上合格（E評価以上）</p>																					
選考方法等	<p>入学者の選考は、適性検査（英語、数学、理科）及び主体性等評価の結果を総合して行います。</p> <p>①適性検査（英語、数学、理科）          英語はタブレットを用いたCBT（Computer Based Testing）方式の選択式問題により評価します。数学及び理科は、タブレットを用いたCBT方式の選択式問題に加えて、個人面接における口頭試問により評価します。なお、理科は、インターネット出願登録時に物理、化学、生物の領域から1つを選択してください。</p> <p>②主体性等評価          インターネット出願登録時に入力した、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する「主体性等申告」の内容に関する書類審査、及び、個人面接における「主体性等申告」等に関する口頭試問により評価します。</p> <p>・評価項目及び配点（950点満点）</p> <table border="1" data-bbox="440 1473 1437 1753"> <thead> <tr> <th rowspan="3">類</th> <th colspan="4">適性検査</th> <th rowspan="2">主体性等評価</th> </tr> <tr> <th colspan="2">CBT</th> <th colspan="2">CBT 及び口頭試問</th> <th rowspan="2">書類審査及び口頭試問</th> </tr> <tr> <th>英語</th> <th>数学</th> <th colspan="2">理科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報</td> <td>150</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>物理、化学、生物 の領域から1つ選択</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>・英語資格・検定試験の利用について          出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、20ページ「6. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。</p>	類	適性検査				主体性等評価	CBT		CBT 及び口頭試問		書類審査及び口頭試問	英語	数学	理科		知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	300	300	物理、化学、生物 の領域から1つ選択	200
類	適性検査				主体性等評価																	
	CBT		CBT 及び口頭試問			書類審査及び口頭試問																
	英語	数学	理科																			
知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	300	300	物理、化学、生物 の領域から1つ選択	200																	
出願期間	令和8年11月 2日（月）～ 6日（金）																					
試験日	令和8年11月26日（木）または27日（金）のいずれか1日																					
試験場	本学情報工学部（飯塚キャンパス）																					
合格発表日	令和8年12月 4日（金）																					

## 5. 私費外国人留学生選抜

【工学部・情報工学部共通（ただし、学部名の記載がある項目は、当該学部の内容を示している。）】

募集人員	工学部 工学科 建設社会類 機械類 電気類 物質理工学類 総合類	情報工学部 情報工学科 知能情報類 電子情報通信類 知的システム類 生命情報類																																										
出願資格	独立行政法人日本学生支援機構が実施する2026年度「日本留学試験」の本学が指定する試験教科・科目及び本学が指定する英語資格・検定試験を受験し、次の①～③に該当する者 ① 日本国籍を有しない者 ② 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、その他文部科学大臣の指定したもの ③ 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者、または大学入学後に在留資格を「留学」に変更可能な者 （注）日本の国籍を有しない者で日本の高等学校または中等教育学校を卒業したもの（2027年3月卒業見込みのものを含む。）については、日本の一般生徒と同様に取り扱うため、私費外国人留学生選抜には出願できません。																																											
選考方法等	<p>入学者の選考は、日本留学試験の成績、英語資格・検定試験の成績、本学が実施する個別学力検査及び個人面接を総合して合否を判定します。ただし、日本留学試験の合計、英語資格・検定試験、個別学力検査の合計、または個人面接のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。</p> <p>なお、個別学力検査及び個人面接は、すべて日本語で実施します。</p> <p>①工学部の評価項目及び配点（1,500点）</p> <table border="1" data-bbox="411 976 1449 1249"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価項目</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">日本留学試験</td> <td>日本語</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>数学（コース2）</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>理科（物理と化学）</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>英語資格・検定試験</td> <td>各資格・検定試験のスコア</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">個別学力検査</td> <td>数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>理科（「物理基礎・物理」と「化学基礎・化学」）</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>個人面接</td> <td></td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>②情報工学部の評価項目及び配点（1,500点）</p> <table border="1" data-bbox="411 1305 1449 1626"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価項目</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">日本留学試験</td> <td>日本語</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>数学（コース2）</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>理科（物理、化学、生物から2科目）</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>英語資格・検定試験</td> <td>各資格・検定試験のスコア</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">個別学力検査</td> <td>数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目）</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>個人面接</td> <td></td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 個別学力検査は、一般選抜（前期日程）の個別学力検査と同一の試験問題となります。          ※ 個別学力検査の数学Bは「数列」、「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。</p>		評価項目		配点	日本留学試験	日本語	150	数学（コース2）	50	理科（物理と化学）	50	英語資格・検定試験	各資格・検定試験のスコア	250	個別学力検査	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）	400	理科（「物理基礎・物理」と「化学基礎・化学」）	400	個人面接		200	評価項目		配点	日本留学試験	日本語	150	数学（コース2）	50	理科（物理、化学、生物から2科目）	50	英語資格・検定試験	各資格・検定試験のスコア	250	個別学力検査	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）	400	理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目）	400	個人面接		200
評価項目		配点																																										
日本留学試験	日本語	150																																										
	数学（コース2）	50																																										
	理科（物理と化学）	50																																										
英語資格・検定試験	各資格・検定試験のスコア	250																																										
個別学力検査	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）	400																																										
	理科（「物理基礎・物理」と「化学基礎・化学」）	400																																										
個人面接		200																																										
評価項目		配点																																										
日本留学試験	日本語	150																																										
	数学（コース2）	50																																										
	理科（物理、化学、生物から2科目）	50																																										
英語資格・検定試験	各資格・検定試験のスコア	250																																										
個別学力検査	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）	400																																										
	理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目）	400																																										
個人面接		200																																										
出願期間	令和9年 1月 4日（月）～ 8日（金）																																											
試験日	令和9年 2月25日（木）及び26日（金）の2日間																																											
試験場	本学工学部（戸畑キャンパス）																																											
合格発表日	令和9年 3月 8日（月）																																											

## 6. 英語資格・検定試験の利用

### (1) 利用の要件等

利用を希望する場合は、インターネット出願登録時にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書を1つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は、下記「(2) 換算表」のとおりで、スコア証明書の有効期限にかかわらず、令和6年4月1日以降に受検（「英検」は二次試験）した公式（オフィシャル）スコアを有効とします。スコア証明書の準備にあたっては、各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ、出願前までに準備してください。

なお、私費外国人留学生選抜では、スコア証明書を必ず提出してください。

提出されたスコアを「(2) 換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。選抜区分ごとの換算点の利用方法は下表のとおりです。利用にあたっては、各選抜のページ（6～19ページ）に記載されている選考方法等もあわせて確認してください。

選抜区分	換算点の利用方法
一般選抜（前期日程） 一般選抜（後期日程） 総合型選抜（総合Ⅱ）	換算した得点（換算点）と大学入学共通テストの「外国語」による得点（本学の「外国語」の配点に基づく得点）を比較し、換算点の方が高い場合は、大学入学共通テストの「外国語」による得点を換算点に置き換えます。なお、大学入学共通テストの「外国語」において、英語以外の言語を選択した場合でも同様の取り扱いとします。  ※ 注意事項 換算点にかかわらず、必ず大学入学共通テストの「外国語」を受験する必要があります。英語資格・検定試験を利用する場合でも、大学入学共通テストの「外国語」を受験しなかった場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。
学校推薦型選抜 総合型選抜（総合Ⅰ） 総合型選抜（帰国生徒）	換算した得点（換算点）と本学が実施する適性検査（英語）の得点を比較し、換算点の方が高い場合は、適性検査（英語）の得点を換算点に置き換えます。ただし、総合型選抜（総合Ⅰ）、情報工学部の学校推薦型選抜及び情報工学部の総合型選抜（帰国生徒）では、適性検査（英語）の得点が、選抜ごとに定められた点数よりも低い場合は、換算点に置き換えられません。詳細については、今後公表される各選抜の募集要項を確認してください。  ※ 注意事項 換算点にかかわらず、必ず適性検査（英語）を受験する必要があります。英語資格・検定試験を利用する場合でも、適性検査（英語）を受験しなかった場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。
私費外国人留学生選抜	換算した得点（換算点）を「英語資格・検定試験」の得点とします。

### (2) 換算表

各選抜における英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点				英検、英検S-CBT、英検S-Interview[注1]					GTEC (検定版) (CBT)	TOEIC (L&R) (S&W) [注2]	TOEFL iBT [注3]	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
前期日程 総合Ⅱ 私費外	後期日程	推薦 帰国生徒	総合Ⅰ	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
				1級	準1級	2級	準2級 準2級プラス	3級							
250.0	200.0	150.0	120.0	2304以上	2304以上				1180以上	1560以上	72以上	309以上	600以上	160以上	5.5以上
					2290				1130	1420	65	292	563	155	
					2265				1080	1300	58	275	525	150	5.0
					2240	2240以上			1030	1240	52	255	480	146	
					2170	2170			980	1190	45	235	435	142	4.5
					1980	1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
						1900	1900以上		890	1000	36	207	385	136	
						1865	1865		850	915	31	190	350	132	3.5
						1829	1829		790	835	25	170	300	127	3.0
						1728	1728		720	755	20	145	255	122	2.5
							1700		680	625	16	135	235	120	2.0
							1670	1670以上	650	595	13	115	195	118	1.5
0.0	0.0	0.0	0.0	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	115未満	195未満	118未満	1.5未満

[注1] 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

[注2] TOEIC(L&R) (S&W)は、TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。

[注3] TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。（MyBest スコアは利用しない。）なお、旧スコアで換算点を判定する。

[注4] 表中の ■■■■■ は換算点の対象外である。

### (3) スコア証明書提出における注意事項

① スコア証明書として、下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に1つのみ提出してください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別
実用英語技能検定（英検）	合格証明書，英検 CSE スコア証明書，個人成績表のいずれか ※CSE スコアにより換算点の判定を行うため，各受験級の可否は問わない ※合格証明書の場合は，和文または英文のいずれでも可	原本または写し
	デジタル合格証明書，デジタル英検 CSE スコア証明書のいずれか	デジタル証明書プレビュー画面の印刷物 ※インターネット出願登録時にデジタル証明書共有キーを入力すること
GTEC 検定版（Advanced, Basic, Core） GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※SCORE REPORT 及び受検結果は不可	原本または写し
TOEIC Tests ※TOEIC (L&R) と (S&W) の両方のスコアが必要 ※IP テストは対象外	Official Score Certificate（紙の公式認定証）	原本
	Official Score Certificate（デジタル公式認定証）	写し ※QR コードが読取可能な PDF 版の印刷物
TOEFL iBT（Home Edition も可）	Test Taker Score Report（PDF 版の印刷物の郵送）及び Official Score Report（データ送付） ※郵送とデータ送付の両方の手続きを行うこと ※Test Taker Score Report はオンラインからダウンロード可能な PDF 版の印刷物を本学へ郵送すること ※Official Score Report は本学の DI コード「8000」を使用して，ETS に対して本学へのデータの送付を手配すること	
TEAP, TEAP CBT	成績表	原本または写し
ケンブリッジ英語検定（リングスキルも可）	認定ステートメント，認定証，Test Report のいずれか	原本
IELTS	Test Report Form ※IELTS 事務局から大学への直接の送付 ※Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定	原本

② TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合，スコア証明書は志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるものがあります。出願期間内にスコアを本学が確認できない場合，当該スコアは利用できないことから，出願期間内にスコアを本学が確認できるように，志願者自身で手続きを行ってください。

③ スコア証明書は，出願（選抜区分）毎に提出してください。（例えば，一般選抜前期日程と一般選抜後期日程の両方に出願する場合，各1通ずつ，合計2通のスコア証明書が必要です。）

④ スコア証明書の再発行手続きが間に合わないため原本を提出できない場合で，公式な証明書の写しがあり，出身学校等の校長が原本の写しであることを証明（以下「原本証明」\*）できるときは，原本証明したものを，原本の代わりに提出してください。

※ 原本証明は，当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し，証明のため学校長印を押印してください。なお，当該写しの表面に原本証明を行う余白がない場合は，裏面に記入・押印しても構いません。

⑤ 英検，GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合，当該試験の成績請求に関する必要事項（例：個人番号等）をインターネット出願登録時に入力することで，原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合，必要に応じて，入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い，提出された写しと照合します。

- ⑥ 英検のデジタル証明書については、必要に応じて、インターネット出願登録時に入力したデジタル証明書共有キーを用いて、発行元の確認などを行います。
- ⑦ TOEIC のデジタル公式認定証については、必要に応じて、提出された印刷物の QR コードを読み取り、発行元の確認などを行います。
- ⑧ 提出されたスコア証明書は返却しません。
- ⑨ スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は、相談に応じることがありますので、出願期限前に入試・教育接続課までお問い合わせください。

## 7. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

障がい（下表参照）等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、下記（1）の期限までに、下記（3）の連絡先まで配慮に関する事前相談をしてください。

特に、体幹及び両上下肢の機能障がい著しく、受験上の配慮として代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期に事前相談をしてください。

なお、大学入試センターに事前相談した者は、必ず下記（3）の連絡先にも事前相談をしてください。

区分	障がいの程度
視覚障がい者 〔強度の弱視者を含む〕	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がい高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者 〔強度の難聴者を含む〕	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 〔身体虚弱者を含む〕	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第 22 条の 3 の規定に準拠

※ 上記に該当しない場合でも、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験を希望する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

※ 事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで、受験及び修学にあたり、より良い方法等を実現するために行うもので、障がいのある者等の受験や修学を制限するものではありません。

### （1）配慮に関する事前相談の期限

- ・総合型選抜（総合Ⅰ） 令和 8 年 7 月 31 日（金）まで
- ・学校推薦型選抜、総合型選抜（帰国生徒） 令和 8 年 10 月 2 日（金）まで
- ・総合型選抜（総合Ⅱ） 令和 8 年 11 月 13 日（金）まで
- ・私費外国人留学生選抜 令和 8 年 12 月 4 日（金）まで
- ・一般選抜、総合型選抜（IB） 令和 9 年 1 月 4 日（月）まで

※ 上記の期限後に受験上及び修学上の配慮が必要となった場合にも、下記（3）の連絡先に必ずご相談ください。

※ 相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

### （2）配慮に関する事前相談の方法

下記（3）の連絡先に電話した上、事前相談申請書を本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、診断書等を添付して下記（3）の送付先に郵送してください。必要な場合は、本学において、志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

○障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-disabilities.html>



### （3）配慮に関する事前相談の連絡先及び送付先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号  
九州工業大学入試・教育接続課入試係  
電話 093-884-3056

## 8. 個別の入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号により本学への入学を希望する者は、事前に本学の入学資格審査を受け、認定された場合に限り出願できます。該当する者で、本学の令和9年度入学者選抜への出願を希望する場合は、下記の要領に従って申請してください。

### (1) 入学資格審査の対象者

高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者及び卒業見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

### (2) 申請方法

九州工業大学入学資格認定交付申請書(別記様式第1)に必要事項を記入の上、以下の書類一式とともに申請してください。

- ①学習等の履歴書(別記様式第2)及び成績証明書
- ②当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの
- ③当該学校の教育内容等を証明できるもの
- ④卒業証明書または卒業見込証明書
- ⑤返信用封筒(長形3号封筒に、申請者本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、460円分の郵便切手を貼ったもの)

### (3) 申請期間及び申請書類の送付先等

入学資格審査を受けようとする者は、選抜区分に応じて、以下のとおり申請してください。

#### ①総合型選抜(総合Ⅰ)、総合型選抜(総合Ⅱ)

令和8年7月31日(金)までに申請(郵送または持参)してください。

(郵送の場合も令和8年7月31日(金)必着)

#### ②一般選抜(前期日程・後期日程)

令和8年8月31日(月)までに申請(郵送または持参)してください。

(郵送の場合も令和8年8月31日(月)必着)

ただし、大学入学共通テストを受験した者で、受験後に本学の入学資格審査を受けようとするものは、令和9年1月22日(金)までに申請してください。(郵送の場合も令和9年1月22日(金)必着)

なお、郵送する場合は、必ず簡易書留とし封筒表面に「大学入学資格認定交付申請」と朱書きしてください。

送付先：〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
九州工業大学入試・教育接続課入試係

### (4) 入学資格審査の結果

選抜区分に応じて、以下のとおり通知します。

#### ①総合型選抜(総合Ⅰ)、総合型選抜(総合Ⅱ)

令和8年8月31日(月)までに郵送により結果を通知します。

#### ②一般選抜(前期日程・後期日程)

令和8年8月31日(月)までの申請については、令和8年9月30日(水)までに郵送により結果を通知します。

大学入学共通テスト受験後の申請については、受理後速やかに入学資格審査を実施し、郵送により結果を通知します。

### (5) 九州工業大学入学者選抜への出願について

「九州工業大学入学資格認定書」の交付を受けて出願する場合は、必ず「九州工業大学入学資格認定書」の写しを提出してください。

### (6) その他

学校教育法施行規則第150条第6号により入学を希望する者についても、上記に準じて取り扱うこととします。

## 九州工業大学入学資格認定交付申請書

令和 年 月 日

九州工業大学長 殿

氏 名

生年月日

現住所

令和 9 年度九州工業大学入学者選抜の入学資格認定を受けたいので、下記書類を添えて申請します。

記

[添付書類]

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_
5. \_\_\_\_\_

## 学 習 等 の 履 歴 書

令和 年 月 日現在

申請者氏名	ふりがな	
生年月日	西暦	年 月 日生(満 歳)
現住所 〒 (      -      )	電話番号      -      -	携帯電話番号      -      -
連絡先 〒 (      -      )	電話番号      -      -	携帯電話番号      -      -
履 歴 学習歴・資格(小学校卒業以降について記入してください。)		
西暦	年 月	小学校卒業
西暦	年 月	中学校入学
西暦	年 月	中学校卒業

## 9. 入学者選抜に係る情報開示

令和9年度入学者選抜に係る情報（出願手続，採点・評価基準，合否判定基準，個人の成績開示等）に関する詳細は，各選抜の学生募集要項にてお知らせします。

その他，以下の情報を本学ホームページに公表していますので，必要に応じて参照してください。

○過去の入学者選抜実施結果

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-entrance.html>



○過去の入試問題，解答例，出題の意図等（一部の選抜を除く）

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-past-examination.html>



○各選抜のページ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/faculty.html>



## 10. 安全保障輸出管理

九州工業大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので，注意してください。

なお，詳細については，下記のホームページを参照してください。

○九州工業大学安全保障輸出管理

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>



## 1 1. 学生募集要項等の入手方法及び公表時期

### (1) 入手方法

大学案内，入学者選抜要項，各学生募集要項の入手方法は以下のとおりです。

#### I 本学のホームページから電子媒体をダウンロード

本学ホームページの入試資料請求ページからダウンロードできます。

○入試資料請求ページ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-inquiry.html>



#### II 印刷した冊子体（大学案内及び入学者選抜要項のみ対象）を請求

##### ① 本学のホームページから「テレメール」，「モバっちょ」で請求する場合

本学ホームページの入試資料請求ページから，「テレメールで資料請求」，「モバっちょで資料請求」のリンクをクリックすると，そこから必要な資料が請求できます。

○入試資料請求ページ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-inquiry.html>



##### ② 九州工業大学入試・教育接続課窓口で受け取る場合

月曜日～金曜日（ただし，祝日等を除く。）の8時30分から17時15分までの間に戸畑キャンパス入試・教育接続課において受領してください。（無料）

九州工業大学入試・教育接続課（戸畑キャンパス正門入って左手にある本部棟1階）

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

電話 093-884-3056

※ 学生募集要項は，本学ホームページから電子媒体（PDF ファイル形式）をダウンロードして入手してください。（印刷した冊子体の配布は行っていません。）

### (2) 公表時期

大学案内，入学者選抜要項，各学生募集要項の公表時期は以下のとおりです。

- 大学案内 . . . . . 公表・配布中
- 入学者選抜要項（本冊子） . . . . . 公表・配布中
- 総合型選抜（総合Ⅰ）学生募集要項 . . . . . 7月中旬
- 学校推薦型選抜学生募集要項 . . . . . 9月中旬
- 総合型選抜（帰国生徒）学生募集要項 . . . . . 9月中旬
- 総合型選抜（総合Ⅱ）学生募集要項 . . . . . 10月下旬
- 総合型選抜（IB）学生募集要項 . . . . . 11月上旬
- 私費外国人留学生選抜学生募集要項 . . . . . 11月上旬
- 一般選抜（前期日程・後期日程）学生募集要項 . . . . . 11月上旬

◆令和8年度入学者選抜実施状況

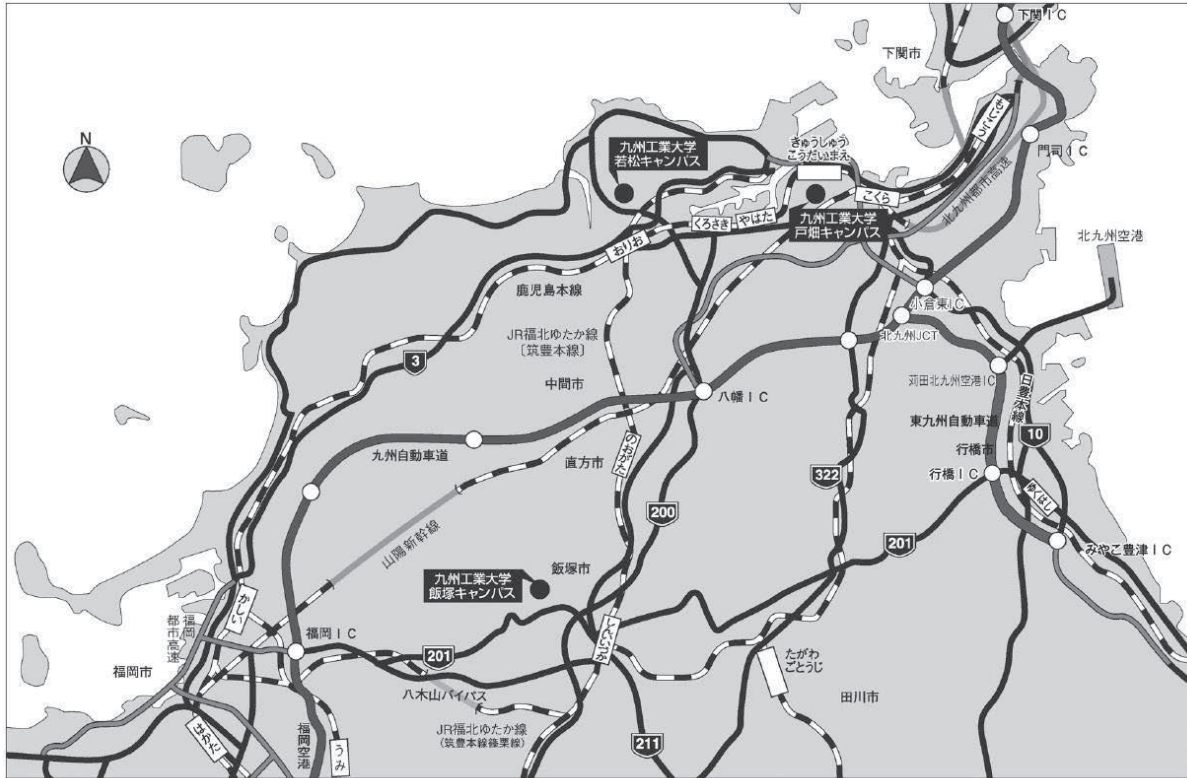
類	学校推薦型選抜						総合型選抜(総合Ⅰ)									総合型選抜(総合Ⅱ)								
	募集人員	性別	第1段階選抜			合格者	入学者	募集人員	性別	第1段階選抜			第2段階選抜			募集人員	性別	第1段階選抜			第2段階選抜			
			志願者	受験者	合格者					志願者	受験者	合格者	受験者	合格者	入学者			志願者	合格者	受験者	合格者	入学者		
建設社会類	13	男	37	37	8	8	6	男	16	16	55	9	5	5	4	男	7	7	2	2				
		女	31	31	5	5		女	10	10		2	1	1		女	3	3	2	2				
機械類	29	男	74	73	25	25	11	男	44	44	65	13	9	9	9	男	16	14	8	8				
		女	9	9	4	4		女	10	10		3	2	2		女	7	7	1	1				
電気類	31	男	54	54	24	24	7	男	24	24	40	14	6	6	4	男	8	6	3	3				
		女	18	18	7	7		女	5	5		1	1	1		女	2	2	1	1				
物質理工学類	31	男	36	36	18	18	10	男	18	18	55	11	10	10	4	男	5	5	2	2				
		女	25	25	13	13		女	10	10		2	0	0		女	6	4	2	2				
総合類	-	男	-	-	-	-	-	男	-	-	-	-	-	-	5	男	3	3	1	1				
		女	-	-	-	-		女	-	-		-	-	-		女	2	2	3	3				
小計	104	男	201	200	76	76	34	男	102	102	47	47	30	30	26	男	39	-	35	16				
		女	83	83	29	29		女	35	35		8	8	4		4	女	20	-	18	9			
知能情報類	28	男	74	74	23	23	8	男	46	46	40	15	4	4	5	男	12	8	3	3				
		女	17	17	5	5		女	8	8		5	4	4		女	3	3	2	2				
電子情報通信類	19	男	23	23	19	19	6	男	12	12	40	6	6	6	4	男	8	5	3	3				
		女	2	2	0	0		女	0	0		0	0	0		女	1	1	1	1				
知的システム類	19	男	31	31	15	15	6	男	13	13	40	6	5	5	4	男	5	4	2	2				
		女	7	7	4	4		女	2	2		0	1	1		女	3	2	2	2				
生命情報類	17	男	16	15	3	3	5	男	9	9	40	4	2	2	3	男	7	5	1	1				
		女	26	26	14	14		女	13	13		4	3	3		女	5	4	2	2				
小計	83	男	144	143	60	60	25	男	80	80	31	31	17	17	16	男	32	25	22	9				
		女	52	52	23	23		女	23	23		9	9	8		8	女	12	12	10	7			
合計	187	男	345	343	135	135	59	男	182	182	78	78	47	47	42	男	71	64	57	25				
		女	135	135	52	52		女	58	58		17	17	12		12	女	32	32	28	16			

類	前期日程						後期日程					
	募集人員	性別	志願者	受験者	合格者	入学者	募集人員	性別	志願者	受験者	合格者	入学者
建設社会類	30	男	55	54	22	22	15	男	92	36	12	9
		女	26	25	12	12		女	33	16	5	5
機械類	60	男	206	195	56	56	35	男	250	100	40	34
		女	17	17	7	7		女	32	14	6	6
電気類	55	男	120	115	54	53	30	男	149	55	32	23
		女	22	22	7	7		女	17	10	4	2
物質理工学類	65	男	94	94	59	56	28	男	114	44	27	22
		女	33	33	13	12		女	32	17	11	10
総合類	31	男	43	42	29	29	18	男	76	27	20	13
		女	15	14	6	6		女	19	8	4	3
小計	241	男	518	500	220	216	126	男	681	262	131	101
		女	113	111	45	44		女	133	65	30	26
知能情報類	76	男	241	234	73	72	18	男	137	44	16	8
		女	49	49	13	12		女	22	5	2	2
電子情報通信類	53	男	114	108	60	59	13	男	68	24	13	13
		女	7	6	3	3		女	6	0	0	0
知的システム類	53	男	91	84	51	50	13	男	83	45	14	10
		女	16	13	7	7		女	16	10	1	1
生命情報類	48	男	45	45	42	42	12	男	44	24	8	7
		女	32	28	16	16		女	27	15	4	2
小計	230	男	491	471	226	223	56	男	332	137	51	38
		女	104	96	39	38		女	71	30	7	5
合計	471	男	1009	971	446	439	182	男	1013	399	182	139
		女	217	207	84	82		女	204	95	37	31

類	総合型選抜(帰国生徒)						総合型選抜(IB) -国際バカロラー-						私費外国人留学生選抜					
	募集人員	性別	志願者	受験者	合格者	入学者	募集人員	性別	志願者	受験者	合格者	入学者	募集人員	性別	志願者	受験者	合格者	入学者
建設社会類	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	1	1	1	0	若干名	男	1	1	0	0
		女	2	1	1	0		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0
機械類	若干名	男	3	3	1	1	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	3	2	0	0
		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0
電気類	若干名	男	1	1	1	0	若干名	男	1	1	1	0	若干名	男	2	2	0	0
		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0		女	3	2	0	0
物質理工学類	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	1	1	1	1	若干名	男	4	0	0	0
		女	1	1	0	0		女	2	2	1	0		女	1	0	0	0
総合類	-	男	-	-	-	-	若干名	男	1	1	0	0	若干名	男	0	0	0	0
		女	-	-	-	-		女	0	0	1	0		女	1	0	0	0
小計	若干名	男	4	4	2	1	若干名	男	4	4	3	1	若干名	男	10	5	0	0
		女	3	2	1	0		女	2	2	2	0		女	5	2	0	0
知能情報類	若干名	男	4	3	0	0	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	3	0	0	0
		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0		女	1	0	0	0
電子情報通信類	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	4	1	0	0
		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0		女	1	1	0	0
知的システム類	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	2	1	0	0
		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0
生命情報類	若干名	男	0	0	0	0	若干名	男	2	2	1	0	若干名	男	2	2	1	1
		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0		女	1	0	0	0
小計	若干名	男	4	3	0	0	若干名	男	2	2	1	0	若干名	男	11	4	1	1
		女	0	0	0	0		女	0	0	0	0		女	3	1	0	0
合計	若干名	男	8	7	2	1	若干名	男	6	6	4	1	若干名	男	21	9	1	1
		女	3	2	1	0		女	2	2	2	0		女	8	3	0	0

【注】合格者には第2志望、第3志望及び第4志望を含む。

◆九州工業大学の所在地



# TOBATA

工学部 (戸畑キャンパス)



●所在/福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

# IIZUKA

情報工学部 (飯塚キャンパス)

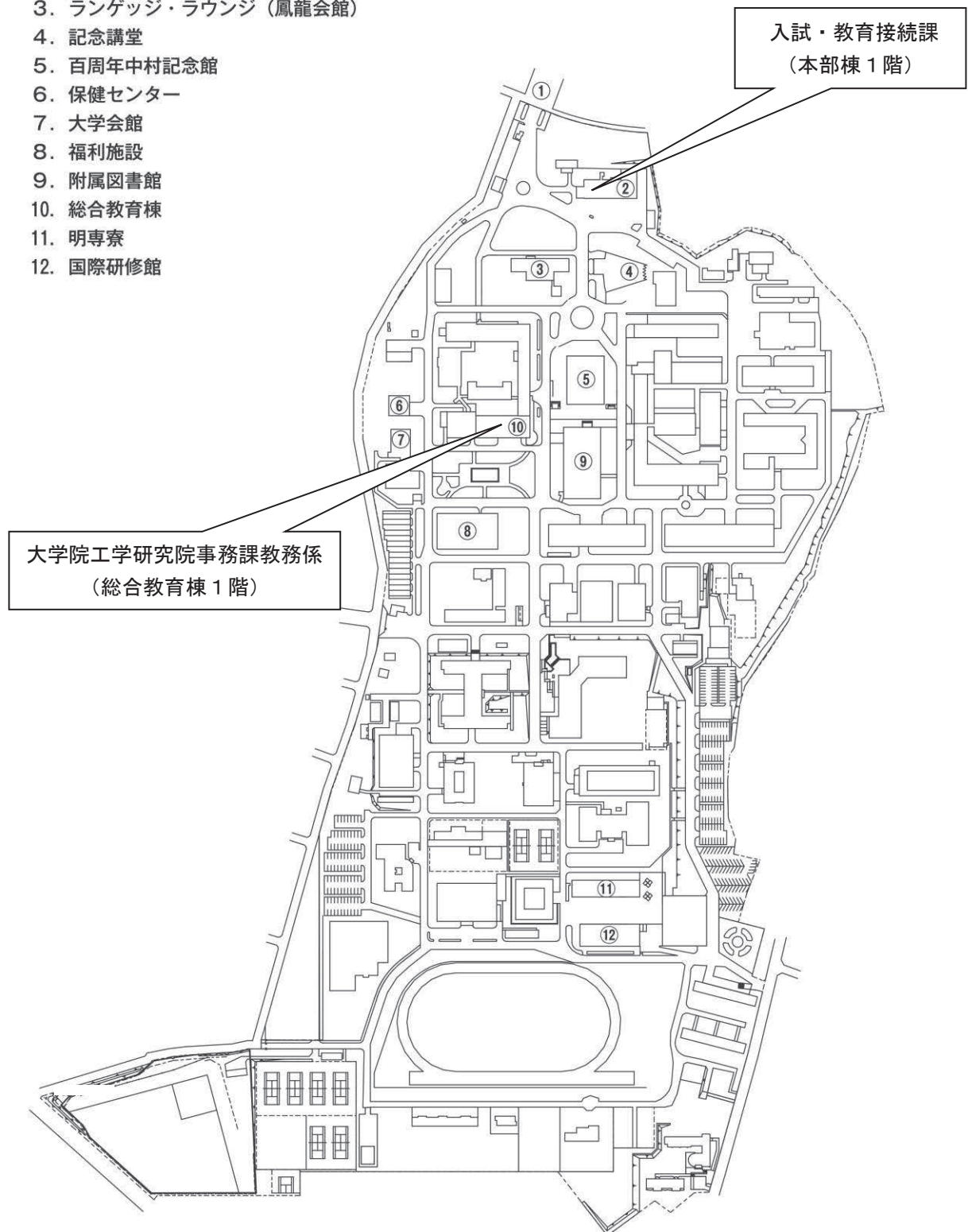


●所在/福岡県飯塚市川津680番4

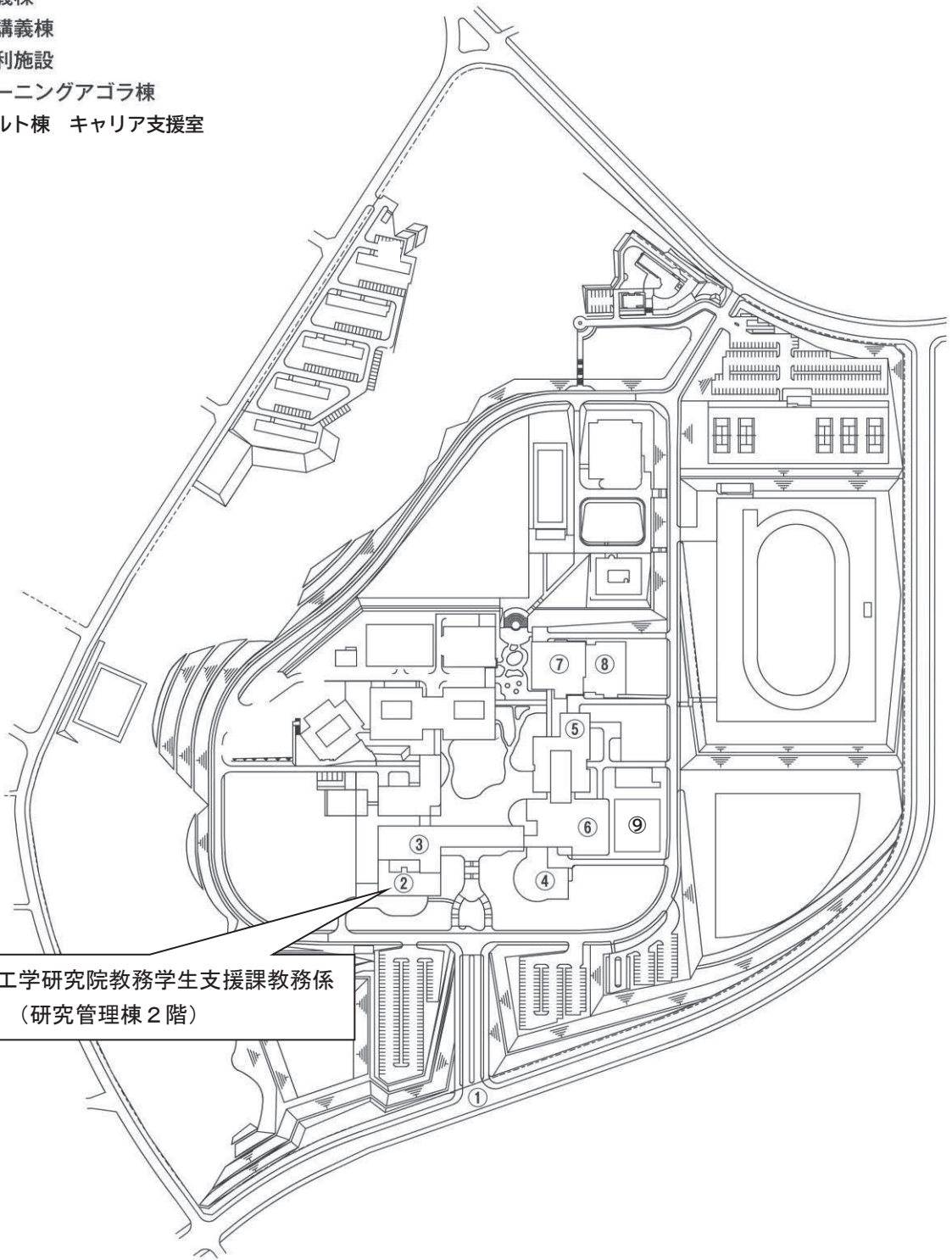
# 工学部(戸畑キャンパス)

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

1. 正門
2. 本部棟
3. ランゲッジ・ラウンジ (鳳龍会館)
4. 記念講堂
5. 百周年中村記念館
6. 保健センター
7. 大学会館
8. 福利施設
9. 附属図書館
10. 総合教育棟
11. 明専寮
12. 国際研修館



1. 正門
2. 研究管理棟
3. 共通教育研究棟
4. 附属図書館分館
5. 講義棟
6. 大講義棟
7. 福利施設
8. ラーニングアゴラ棟
9. ポルト棟 キャリア支援室



大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係  
(研究管理棟 2階)

◆令和10年度入学者選抜（令和9年度実施）の変更点【予告】

九州工業大学では、令和10年度入学者選抜において以下の変更を行います。

1. 一般選抜（前期日程・後期日程）における大学入学共通テスト（情報）の配点について

令和8年3月12日付けの予告「令和9・10年度学部入学者選抜「一般選抜」における変更点について」でお知らせしている通り、一般選抜（前期日程・後期日程）における大学入学共通テスト（情報）の配点を以下のように変更します。

なお、総合型選抜（総合Ⅱ）は、課題解決型記述問題に教科「情報」の要素を含むことから、大学入学共通テスト（情報）の配点（50点）の変更は行いません。

【一般選抜における大学入学共通テストの本学配点（点）】

	工学部 工学科 ・ 情報工学部 情報工学科			
	前期日程		後期日程	
	情報	大学入学共通テスト 合計	情報	大学入学共通テスト 合計
令和9年度入学者選抜	50	850	50	800
令和10年度入学者選抜	<u>100</u>	<u>900</u>	<u>100</u>	<u>850</u>

2. 学部入学者選抜における英語資格・検定試験のスコア換算表について

令和8年3月25日付けの予告「令和10年度学部入学者選抜（令和9年度実施）における変更点について」でお知らせしている通り、本学が定める英語資格・検定試験のスコア換算表を以下のように変更します。

【令和9年度入学者選抜（変更前）】

外国語（英語）の配点に対する換算得点の割合	英検、英検S-CBT、英検S-Interview【注1】						GTEC 検定版/CBT 【注2】	TOEIC (L&R) (S&W) 【注2】	TOEFL iBT 【注3】	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
	各受験級のCSEスコア判定対象範囲												
	1級	準1級	2級	準2級プラス	準2級	3級							
100%	2304以上	2304以上					1180以上	1560以上	72以上	309以上	600以上	160以上	5.5以上
95%		2290					1130	1420	65	292	563	155	
90%		2265					1080	1300	58	275	525	150	5.0
85%		2240	2240以上				1030	1240	52	255	480	146	
80%		2170	2170				980	1190	45	235	435	142	4.5
70%		1980	1950				930	1150	42	225	420	140	4.0
60%			1900	1900以上	1900以上		890	1000	36	207	385	136	
50%			1865	1865	1865		850	915	31	190	350	132	3.5
40%			1829	1829	1829		790	835	25	170	300	127	3.0
30%			1728	1728	1728		720	755	20	145	255	122	2.5
20%				1700	1700		680	625	16	135	235	120	2.0
10%				1670	1670	1670以上	650	595	13	115	195	118	1.5
0点	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	115未満	195未満	118未満	1.5未満

【注1】 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。  
 【注2】 TOEIC(L&R)(S&W)は、TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。  
 【注3】 TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。) なお、旧スコアで換算点を判定する。  
 【注4】 表中の   は換算点の対象外である。



【令和10年度入学者選抜（変更後）】

外国語（英語）の配点に対する換算得点の割合	英検、英検S-CBT、英検S-Interview【注1】						GTEC 検定版/CBT 【注2】	TOEIC (L&R) (S&W) 【注3】	TOEFL iBT 【注4】		TEAP	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
	各受験級のCSEスコア判定対象範囲								(旧スコア)	(新スコア)			
	1級	準1級	2級	準2級プラス	準2級	3級							
100%	2304以上	2304以上					1180以上	1560以上	72以上	4以上	309以上	160以上	5.5以上
95%		2290					1130	1420	65		292	157	
90%		2265					1080	1300	58	3.5	275	154	5.0
85%		2240	2240以上				1030	1240	52		255	150	
80%		2170	2170				980	1190	48		235	142	4.5
70%		1980	1950				930	1150	44	3	225	140	4.0
60%			1900	1900以上	1900以上		890	1000	36		207	136	
50%			1865	1865	1865		850	915	31	2.5	190	133	3.5
40%			1829	1829	1829		790	835	25		170	127	3.0
30%			1728	1728	1728		720	755	20		145	122	2.5
20%				1700	1700		680	625	16		135	120	2.0
10%				1670	1670	1670以上	650	595	13	2	115	118	1.5
0点	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	2未満	115未満	118未満	1.5未満

【注1】 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。  
 【注2】 GTECは、OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに記載されたTOTALスコアを利用対象とする。  
 【注3】 TOEIC(L&R)(S&W)は、TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。  
 【注4】 TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。) 旧スコアの記載がある場合は、旧スコアで換算点を判定する。  
 【注5】 表中の   は換算点の対象外である。



## 九州工業大学

### 入試・教育接続課入試係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

電話 093-884-3056

### 大学院工学研究院事務課教務係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

電話 093-884-3332

### 大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4

電話 0948-29-7519